## 公安委員会の開催概要

公安委員会は、令和6年5月30日(木)に開催された。

- 1 決裁事項
  - ・苦情の回答について
  - ・交通聴聞等について
  - ・警察職員の特別派遣について

## 2 報告事項

(1) 「ワークライフバランス等の推進のための第2期取組計画」令和5年度の実施状況 について

県警察から、令和5年度のワークライフバランス推進第2期取組計画の推進状況について報告があった。

令和5年度の職員一人当たりの年次休暇取得日数は16.7日と、推進目標の16日を 上回るなど推進目標の全てを達成した。

特に男性職員の育児休業取得者率については84パーセントであり、前年度の77.5 パーセントを大きく上回り、過去最高となった。

今後は、より職員のニーズに応じた休暇等の取得を可能とするため、ワークライフバランスの更なる定着化に向けた各種取組を推進していくとのことであった。

委員から「男性職員の育児休業取得率が向上しているため、取組を継続していただきたい。」との発言があった。

(2) 令和6年度秋田県殉職警察職員慰霊祭の開催について

県警察から、令和6年度秋田県殉職警察職員慰霊祭の開催に関する報告があった。 6月6日(木)、秋田市内のホテルにおいて、県警察及び秋田県警友会連合会の 主催により、殉職警察職員の御遺族、来賓等46人が参列して、慰霊祭を執り行うとの ことであった。

委員から「20年以上殉職事案は発生していないことが分かった。慰霊祭に参列させていただく。」との発言があった。

(3) 令和6年秋田県議会第1回定例会(6月議会)提出の議案等について

県警察から、令和6年秋田県議会第1回定例会(6月議会)提出の交通事故に係る 和解議案等に関する報告があった。 委員から「人為的ミスは起こり得るが、確認を徹底するよう指導願う。」との発言があった。